

## JF-IETF-RFC4572

# セッション記述プロトコル (SDP) 上での TLS を用いたメディアトランスポート

〔 Connection-Oriented Media Transport over the Transport Layer Security (TLS) Protocol in the Session Description Protocol (SDP) 〕

第 1.0 版

2011 年 11 月 16 日制定

一般社団法人  
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、一般社団法人情報通信技術委員会が著作権を保有しています。  
内容の一部又は全部を一般社団法人情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

## 目次

<参考> .....	4
1. 標準の概要 .....	5
2. 本標準で規定する内容 .....	5

## <参考>

### 1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETF において制定された RFC4572 に準拠している。

### 2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

#### 2.1. オプション選択項目

特になし

#### 2.2. ナショナルマター項目

特になし

#### 2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

### 3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2011 年 11 月 16 日	制定

### 4. 工業所有権

TTC の「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで公開されている。

### 5. その他

#### (1) 参照する主な勧告、標準

ITU-T X.509

IETF RFC: RFC1319, RFC1321, RFC2119, RFC3264, RFC3279, RFC3280, RFC4055, RFC4145, RFC4234, RFC4288, RFC4346, RFC4566

#### (2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

### 6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

## 1. 標準の概要

本標準は、セッション記述プロトコル (SDP) を用いて、TLS を使ったセキュアな接続指向のメディアトランスポートを確立するための手順を規定する。

SDP 上で用いる新規の識別子である "TCP/TLS" を規定し、また TLS セッションで使用される証明書の確認に必要な "fingerprint" 属性行の規定を SDP に追加する。これらを利用した手順を利用することで、SIP セッションをセキュアに確立できる条件下であれば、TLS を用いてセキュアな接続を行うことができる。

## 2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC4572 : 「Connection-Oriented Media Transport over the Transport Layer Security (TLS) Protocol in the Session Description Protocol (SDP)」